

# 政策シート (政策名) 優良農地の確保と農業生産力の向上

## (予算費目名) 農業委員会費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
  - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
  - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

### ◇政策の概要

農業生産力の向上及び農業経営の合理化の推進により食糧自給率の向上を目指すとともに、安定した農業経営環境を維持することにより、多くの安全・安心な農産物を市民へ提供するための農業委員会活動を展開する。

### ◇政策のコスト (千円)

◇政策のコスト (千円)		H27
年関係費(A+B+C)	予算	190,142
	決算	
	事業費 (A)	23,542
	人件費 (B)	166,600
	報酬 (C)	

### ◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
遊休農地解消率(草刈要請)	%	69	目標	60
			実績	
農業者年金の新規加入者数	人	23	目標	23
			実績	
			目標	
			実績	

### ◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	優良農地の確保推進事業		○		175,665	17,465	21.2	2.0	1.0		
2	農業経営の安定化支援事業		○		8,785	2,485	0.9				
3	広域農業委員会行政推進事業				5,692	3,592	0.3				
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					190,142	23,542	22.4	2.0	1.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 優良農地の確保推進事業

## ◇事業目的・事業対象

農地法等に基づく適正な農地管理行政の執行及び農地利用集積の推進などの農業振興業務により、優良農地の確保と活用を図る。

## ◇事業の概要

1-①農業委員会事業  
 1-②農地台帳補完調査事業  
 1-③農地管理啓発、利用集積事業  
 1-④国有農地・開拓財産管理事務事業  
 ◎農地の適正な管理及び利用促進のため、農地の利用状況の把握、遊休農地の解消に努め、耕作ができなくなった農地については利用権の設定など新たな耕作者に結びつける。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和28年度	-	一般会計	自治事務(その他)	農業委員会等に関する法律、農地法、農業経営基盤強化促進法	-	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	17,465
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	17,465
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		158,200
人工	正規	21.2
	再任用(h31)	2.0
	再任用(h26)	1.0
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
農地の適正利用推進面積(新規農地法第3条・利用権設定)(ha)		100		110	130
遊休農地解消率(草刈要請)(%)		60		63	69

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

# 事業シート (事業名) 農業経営の安定化支援事業

## ◇事業目的・事業対象

農業者の老後生活の安定化を保障することにより、後継者の農業経営参加の促進を目的とした農業者年金事業により農業経営の安定化の推進に寄与する。

## ◇事業の概要

<農業者年金受託事務事業>農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者の確保に資することを目的とした政策年金である農業者年金事業について、独立行政法人農業者年金基金より委託を受け、年金加入者への相談業務、経営移譲の指導を行うとともに、加入推進事業を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和45年度	-	一般会計	自治事務(その他)	独立行政法人農業者年金基金法第10条	-	○

## ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	2,485
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	2,485
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		6,300
人工	正規	0.9
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

## ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
農業者年金の新規加入者数		23		23	23

## ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

## 事業シート (事業名) 広域農業委員会行政推進事業

### ◇事業目的・事業対象

県西部2市により西部農業委員会協議会を設置し、緊密な連携と相互の協調により農業委員会組織の機能を高める。また、農地法等の行政行為の諮問機関及び農業者の公的な代表機関として設置されている静岡県農業会議とともに活動することで農業生産力の発展及び農業経営の合理化、農業者の地位の向上を図る。

### ◇事業の概要

＜西部農業委員会協議会事業＞農業委員会系統組織活動に対する参加、先進地の視察研修、研修会の開催、西部農業委員会職員協議会の活動援助、各種農産物品評会の入賞者に対する会長賞の授与による優良農産物の生産奨励等の活動を行う西部農業委員会協議会に対して会費を拠出する。また浜松農業委員会事務局が当協議会の事務局として協議会活動の中心的な役割を担う。  
 ＜静岡県農業会議事業＞県内各農業委員会に対して農業委員会活動の支援・協力を行う農業委員会系統組織の県段階の組織である静岡県農業会議に対する拠出金を拠出する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和53年度	-	一般会計	自治事務(その他)	農業委員会等に関する法律、静岡県農業会議会則第13条、西部農業委員会協議会規約第20条	-	-

### ◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	3,592
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	3,592
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		2,100
人工	正規	0.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

### ◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
研修会の開催回数		2		2	2

### ◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み